

Yes Hotline

vol.410



令和4年 新年のご挨拶

熊本県商工会連合会 会長 笠 愛一郎



令和4年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、商工会及び県連合会の事業推進に対しまして、特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、感染の拡大と縮小の波に翻弄され、宿泊・飲食業等を中心に深刻な経営状況が続く、大変厳しい一年となりました。

このような中で、全国でも例のない特任経営指導員の配置により、コロナ禍、災害等の喫緊の政策課題に各商工会の経営指導員と連携した支援を行いました。さらに、本来の役割である事業承継についても、昨年3月には日本政策金融公庫との間で全国初となる協定を締結し、県内だけでなく全国規模でのマッチングが可能となり、これまで事業引継ぎ支援センター72件、日本政策金融公庫39件のマッチング支援登録を行い、7件の第3者事業承継が実現しました。(令和3年11月末時点)

また、毎年恒例となっていた「くまもと物産フェア」は、今回初めての試みとなる熊本駅アミュひろばでのリアル開催とオンライン販売を組み合わせたハイブリット型での開催となりました。一方では、昨年12月に熊本県で開催予定であった全国商工会青年部全国大会も、コロナ禍の影響により再延期となるなど、一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応に追われた一年となりました。

本年は、長期化するコロナ禍における感染症対策と経済活動の両立を柱に、熊本地震、コロナ禍、令和2年7月豪雨の三重苦に直面する事業者の経営再建支援並びに事業承継支援を一層強化し、事業を維持・継続していくためのきめ細やかな支援を引き続き行っていく所存であります。

また、国・県・市町村に対し、地域経済を担う商工業者への支援の重要性をご理解いただき、必要な予算の確保に向けて関係経済団体等と一層の連携強化を図って参ります。

今後とも、商工会並びに本会役職員をはじめ、会員皆様のご理解とご協力をいただき、組織一丸となって地域商工業の振興・発展のために尽力、邁進して参りたいと存じますので、何卒本年も宜しくごお願い申し上げます。

結びに、今年こそコロナ禍を乗り越え希望に満ちた飛躍の年となりますよう祈念申し上げ、皆様方のご健勝とご多幸を心より願い年頭のご挨拶といたします。



熊本県知事 蒲島 郁夫



明けましておめでとうございます。

熊本県商工会連合会並びに各商工会の皆様には、日頃から県政の推進に御理解と御協力をいただきますとともに、中小企業・小規模事業者に寄り添ったきめ細やかな御対応、地域の活性化に御貢献いただき、厚く御礼申し上げます。

令和3年は、新型コロナウイルスが感染拡大と収束を繰り返し、特に第5波は、短期間で急速に感染が拡大したことで、これまでで最も県民生活や県経済に大きな影響を与えました。県民や事業者の皆様には、不要不急の外出自粛や営業時間の短縮など、感染拡大防止のための厳しい対応に御協力いただきました。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。

一方で、新阿蘇大橋の開通や、熊本城天守閣の復旧など、熊本地震からの創造的復興が目に見える形で進んだ年でもありました。

令和2年7月豪雨災害で被災した球磨川流域においては、「緑の流域治水」の考え方のもと、命と環境を守る治水対策に取り組んでいます。

私は、地震・コロナ・豪雨の三重苦を乗り越えたその先に、熊本が、日本の経済、感染症、災害、食料、環境の「5つの安全保障」に貢献する、地方創生の姿を思い描いています。この夢の実現に向けて、熊本の強みを活かした取組みを加速して参ります。

本年も、県民総幸福量の最大化のため果敢に挑戦する一年として参りますので、引き続き、皆様の御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

最後に、本年が皆様にとって実りの多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

全国商工会連合会会長 森 義久



新年明けましておめでとうございます。令和四年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、一年延期となった東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、選手の皆様から、多くの勇気と感動をいただきました。一方、我が国の経済は、コロナ禍の長期化により、極めて厳しい状況が続きました。とりわけ、地域の中小・小規模事業者の多くは、度重なる事業活動の制限で深刻な打撃を受け、その状況が今なお続いております。

ワクチン接種が加速化したこと等により、昨年秋以降、全国的に新規感染者数が大幅に減少するなど、コロナ禍収束に向けた兆しが見え始めた反面、新たな変異株が急速に広まりつつあり、感染対策の継続が必要となっております。

こうした中、昨年十一月に開催した第六十一回商工会全国大会では、全国各地から二、〇〇〇名の商工会関係の皆様にご参集いただき、岸田総理大臣をはじめ数多くのご来賓のもと、「コロナ禍を乗り越えるための大型経済対策の早期実現」や「中小企業・小規模事業者支援の拡充」など、六項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、コロナ禍という未曾有の危機を乗り越えるために、中小・小規模事業者の声を国等に届け、商工会組織一丸となって、きめ細やかな伴走型支援に全力を挙げて参ります。

また、喫緊の課題となっている事業承継について、日本政策金融公庫をはじめ他の支援機関等と連携して積極的に取り組むとともに、デジタル化への対応などにも、各事業者の状況に応じた支援体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

昨年度は、実に二十八年ぶりに会員数が増加しました。これは、コロナ禍の中で商工会の役職員が一丸となり、小規模事業者支援を通じて地域経済の下支えのために必死に努力を重ねたことに対し、評価をいただいた証であると感じております。

本年は、アフターコロナを見据え、「会員あつての商工会」であることを再認識し、地域に根差した唯一の経済団体として、地域で一層頼りにされる存在となるよう、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。



熊本県商工会青年部連合会 会長 中島 隆之

新年あけましておめでとうございます。令和四年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。また、旧年中においては熊本県商工会青年部の活動に対し格別なるご支援ご鞭撻を賜り、心より感謝申し上げますとともに本年も引き続き何卒よろしくお願ひ申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルスの影響により青年部連合会の活動が思うように出来ない状態となり、県大会や各種研修事業の規模縮小やリモート開催等をせざるをえませんでした。

しかし、一昨年のはば事業が実施できない状況とは違い、リモート会議やライブ配信を始め、最大限感染予防に配慮しながらも創意工夫を重ね青年部活動を前向きに実施してまいりました。

本年の県青連事業では、昨年延期となりました第22回商工会青年部全国大会熊本大会が開催されます。この大会は、熊本地震並びに令和2年7月豪雨災害に伴う復興支援の恩返しや地域経済効果を高める絶好の機会として実施に向け取組んで参りますので、関係各位には何卒ご理解頂きますようお願いいたします。

また我々は、様々な活動や事業を行える環境を整えることはもちろん、商工会青年部へ加入するメリットや必要性を感じ取れる組織を目指すと共に、このような状況下でも事業を継続する手法を検討するなど、引き続き地域に必要とされる商工会青年部を本年も目指してまいり所存です。

結びに本年が皆さまにとって良い変化を巻き起こし、更なる飛躍・発展の年となることを祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



熊本県商工会女性部連合会 会長 黒澤 きよ子

謹んで新年のお慶び申し上げます。

令和3年度の通常総会におきまして、任期満了に伴う役員改選にあたり、熊本県商工会女性部連合会長に選任され、大役を務めさせて頂く事になりました。

コロナ禍、変動する厳しい経済情勢のなかでも各々の地区に応じた活動を行う部員の皆様のお役に少しでも立てるよう、身を引き締めて一生懸命努めてまいりますので、今後ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度の女性部事業も、コロナ禍により殆どの事業が中止を余儀なくされました。そのような中、昨年11月16日に、新型コロナウイルス流行の沈静化によってリーダー研修会が実施できた事を嬉しく思います。120人程のリアル参加となり、アンケートによりますと、「楽しかった・元気が出た・また聞きたい」との声が多々ある有意義なリーダー研修会になりました。これからも、皆さんに期待される研修会や活動を実施していく所存です。

一方で、女性部を取り巻く環境は昨年より厳しい状況となっております。コロナ禍・高齢化により年々部員数は減少傾向にありますが、私たちは地域を支える女性の経済団体です。逆境の中にあっても、女性ならではの知性と感性を生かし、部員相互の団結と協力のもと、地域密着の活動を興して地域活性化につなげたいと願っております。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げますとともに、女性部活動へのご理解とご協力を賜りたくお願ひ申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



商工会全国大会全景



森全国商工会連合会会長



岸田内閣総理大臣

商工会全国大会

令和3年11月11日（木）東京国際フォーラムにおいて、第61回商工会全国大会が開催され、本県から21名の商工会長等が参加しました。

令和2年と同様、新型コロナウイルスの影響により規模縮小での開催となりました。

大会では、岸田内閣総理大臣、萩生田経済産業大臣、宮崎農林水産大臣政務官をはじめ多数のご来賓がご臨席の中、コロナ禍を乗り越えるための大型経済対策の早期実施や、中小企業・小規模事業者支援策の拡充などを盛り込んだ大会決議が提案され、会場参加者による満場の拍手により決議案が採択されました。



萩生田経済産業大臣

【大会決議事項】

- I. コロナ禍を乗り越えるための大型経済対策の早期実施
- II. 中小企業・小規模事業者支援策の拡充
- III. 販路開拓支援の拡充及びEC化の推進
- IV. 税制・金融・労務支援等の制度の改正・拡充
- V. リスクマネジメント支援の強化及び災害からの復興
- VI. 地域を支え、共に歩む唯一の経済団体としての商工会の組織力強化



熊本県東京事務所 内田清之所長



中小企業庁出向 江口博隆経営指導員

商工会長研修（トップセミナー）

全国大会の前日となる令和3年11月10日（水）帝国ホテルにおいて、商工会長トップセミナーを開催しました。

今回は、熊本県東京事務所の内田清之所長と中小企業庁へ出向中の江口博隆経営指導員をお招きし、内田所長から「熊本県東京事務所の概要」及び「コロナ禍における東京の現状と今後」と題し、東京における販路開拓・拡大等についてなど、貴重なご講演がありました。

江口経営指導員からは「中小企業庁における研修の中間報告」と題し、中小企業庁で学んだことなどの講演がありました。

また、研修会終了後に開催された商工行政懇談会にも参加いただき、有意義な意見交換を行うことができました。

地域から愛される「海東の駅」を引き継ぎませんか？



白石様夫婦



店舗外観



たこ焼き



大判焼き

「海東の駅」は、宇城市小川町海東地区を縦断する県道32号小川嘉島線沿いに面しており、視認性が良く、車で通行していると看板が見えてきます。また、宇城氷川スマートインターチェンジから車で約5分と交通アクセスが良く集客が見込める立地にあります。店主の白石さんは、会社を退職後に「地元に戻って何か事業をできるならチャレンジしたい」と思い、たこ焼きと大判焼きのお店をすることを決意。東京と大阪でたこ焼きと大判焼きの修業を積み、技術を身に付け、平成20年に創業を果たしました。

看板商品は、こだわりの「たこ焼き」「大判焼き」そして「地域とのつながり」— 地元産ネギをふんだんに使い特別に配合した粉など素材にこだわった「たこ焼き」と、バリエーション豊富な「大判焼き」はオープン当初から当店の看板商品となり、多くの方に好評をいただいています。店内には、弁当、惣菜、飲料水、日用品などを取り扱っているほかに、地元の生産者が育てた野菜などが揃っており、生産者と消費者を繋ぐ役割も担っています。近隣には食べ物を販売しているお店が少ないことから、お昼ごろになると看板商品やお弁当などを買いに来られた方でいっぱいになります。また、弁当注文の数が多くなれば配達サービスのサービスがされており、農作物の収穫繁忙期になると地元生産者からの電話が頻繁に掛かってくるそうで、地域の生活を支える存在になっています。

白石さんも高齢になり、「お客様や地域の方に親しまれてきた店だけに、廃業すると迷惑がかかる」と悩ましい状況にあります。皆さんの期待に応えるためにも、経営と併せて「お客様や地域との信頼関係も引き継いでいただける方に託したい」と希望されています。最後に「お客様や地域との信頼関係を繋いできたので、今の業態を継続しつつ新しいことにもチャレンジして欲しい。希望があれば、バトンタッチ後もノウハウ等の引継ぎやサポートをできるだけ協力していきたい」と話されました。

海東の駅

宇城市小川町
2008年創業
食料品小売業

フルーツの里 玉東町で地域の皆様へ「食」を提供しませんか。



代表



外観



宴会場



厨房

「仕出しイムタ」は、平成2年2月に玉東町で創業し、鉢盛、寿司、弁当をメインとして、店内飲食及び出前を展開してきました。代表者の高齢と健康上の理由により、令和3年5月末をもって、30年間営業してきた店舗の「のれん」を下ろしました。玉東町で数少ない宴会場のある飲食店で、他に大人数が収容できる場所は無く、近隣の住民や団体、行政等の多くの方々に愛されていた名店であったので、お客様から惜まれる沢山の声があり、事業の引き継ぎ先を探しているところです。仕出しにも対応できる店舗なので、厨房は他の飲食店よりかなり広く使い勝手は良いです。店舗へのアクセスも、JR木葉駅より徒歩10分で、駐車場も広いです。近隣には、オレンジタウンといわれる新興住宅が立ち並び、ファミリー層の住宅が増加しています。町内には、飲食店は数店しかなく、また、木葉駅前に高層賃貸住宅が令和4年3月末に完成予定、さらに新規顧客増加に期待ができます。

当店の事業を承継してもらえらる方として、「地域に根ざした経営のできる方」を募集します。

仕出しイムタ

玉名郡玉東町
1990年創業
仕出し・飲食業

本件に関して商工会でご支援しておりますので、商工会にまずはご相談ください。

【本件の事業譲受にご関心がある方へ】 加入商工会にご相談頂きお申し込みください。面談に向けて支援を行います。
【後継者を探しており掲載を希望される方へ】 加入商工会にご相談頂きお申し込みください。掲載に向けた支援を行います。

令和3年11月12日(金)、天草市商工会御所浦支所

大野電気・石油店
(代表:大野孝幸氏)

&

山下商店・大鵬丸
(代表:山下幹生氏)

事業譲渡締結式が行われました。

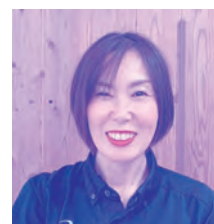
離島である御所浦町横浦島におけるガソリンと灯油の販売事業を継続し、島民の生活を守ることを目的とした事業承継です。

令和3年3月25日、確定申告後の事務処理で大野電気・石油店を訪れた際に、大野氏より「島民の方には心苦しいが、令和3年いっぱいガソリンと灯油の販売をやめる」と伝えられました。横浦島で唯一の燃料販売店であり、事業を継続してほしいと思う一方、75歳という年齢と闘病生活も考えると、安心して引退していただきたいとの思いが大きくなりました。県連の特任支援課のサポートをいただきながら、大野さんの気持ちと島民の方の生活、どちらも守るための事業承継支援をスタートしました。

まずは事業として第三者の方に譲渡した時に収益化できるのか、元帳から数字を拾って燃料販売事業だけの試算表を作成し、引き受け手の判断材料を作りました。引き受け手の募集については、島唯一の燃料店なので匿名化したとしてもすぐに分かってしまうため、最初から名前を明かした状態で探し始めました。

今回引き受け手となってくださいました山下商店・大鵬丸の山下幹生さんは、令和3年1月に家業の事業承継を行ったばかりでした。事業承継を機に、新たな事業展開について模索しておられることを伺っていたため、大野氏の事業承継についてご説明し、実際に承継した場合にどのような業務が発生するのか、数字はどうなるのか、相乗効果はあるのかなど、時間をかけて検討しました。

約8カ月間、20回以上に渡る相談により事業承継は無事に行われました。大野さんにとっては一段落。山下さんにとってはこれからがスタートです。商工会は地元の方々と生涯に渡ってお付き合いしていく組織です。山下さんを経営支援機関としてサポートし、山下さんを通じて地域の方へ貢献していきたいと思っております。



経営支援員 平野由香
出身は御所浦町横浦島

地域おこし協力隊が学ぶ 「事業承継セミナー」を 開催しました！



令和3年12月9日、県内の各市町村で地域協力活動を行っている「地域おこし協力隊員」の皆様にご参加頂き、事業承継経験者による体験談や事業承継に関する基礎知識の習得、各支援機関の施策等の周知を図るセミナーをメルパルク熊本で60名が参加して開催しました。

今回で3回目となる本セミナーの講師である大内康勢様は、宮崎県都城市地域おこし協力隊員として活動中に、株式会社ROPES（ロープス）を設立された後、漬物屋「ひやくしょうや」事業承継、高崎大牟田農業加工センター「星の駅たかざき」事業承継・指定管理者となられ、地元産品を使用した商品開発や販路開拓などに邁進中であり、地域おこし協力隊在職期間中から事業承継に至った経緯や経験談についてご講演頂きました。

第11回 新型コロナウイルスに係る 影響調査を行い 報道機関記者発表を行いました。



今回の調査では、490者からご回答いただきました。令和3年11月と令和3年10月を比較すると、売上高100%以上が52%と改善傾向を示し、GoToキャンペーン等があった令和2年11月と比較すると、約6割が下回る結果でした。また、原油高騰等の影響による影響が出ているとの回答が47%で、幅広い業種への影響が懸念される結果となりました。今後の見通しとして、12月14日時点で30日間にわたり感染者数ゼロが続き、宿泊・飲食業等の売上も回復傾向にあり、12月から1月は忘新年会、クリスマス、正月等のイベントにより、年間で最も売上が期待できる時期である一方、「第3波」が拡大した令和2年冬場と同様に、新たな変異株「オミクロン株」の流行による「第6波」が到来するかが大きな懸念材料となっています。今後活用（期待）する支援策としては、「事業復活支援金」「プレミアム商品券」「持続化補助金」「Gotoキャンペーン」に多くの声が寄せられました。本会では、本調査結果を国、県等へ報告し、支援策の拡充、支援体制の強化に努めてまいります。

令和3年度 肥後もっこすのうまかもん ベストセレクション報告会

令和3年12月22日「肥後もっこすのうまかもんベストセレクション」受賞者による報告会を熊本県庁で行いました。木村副知事に試食していただき、受賞者と意見交換がありました。コロナ禍の中、開発に至った背景や商品への思い等を伝える貴重な機会となりました。



知事応接室にて

お知らせ

くまもと 厳選マルシェ

令和3年度受賞商品に加えて、これまでの「肥後もっこすのうまかもんベストセレクション」を含めた事業所を集めた販売会を開催します。是非、多くの方々のご来場をお待ちしております。

開催期間：
令和4年2月16日(水)～21日(月)
開催場所：
株式会社鶴屋百貨店
催事スペース地下1F・地下2F

第203回 全国商工会 珠算検定試験

1級合格 おめでとう!!



中武 燦汰さん

菊池市商工会



商工貯蓄共済

ひとつの掛金で3つの備え
 商工業者の皆様に包括的にサポート！

貯蓄について

貯蓄

月々の口座振替等で知らず知らずのうちに貯蓄！
 ・各々の積立金を集約し、大口定期預金・長期国債等の運用で安全確実に積立てます。

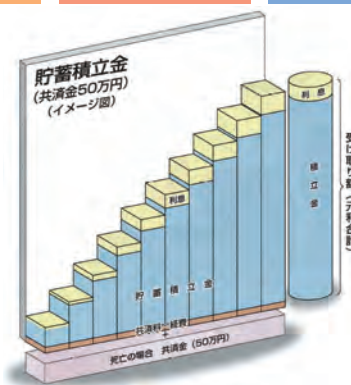
$$\text{掛金} - \text{共済料(保障)及び手数料} = \text{貯蓄積立金}$$

保障

安い掛金で安心の24時間保障(国内外を問わず)
 ・病気による死亡(高度障害)・傷害による後遺障害
 ・傷害による死亡(高度障害)・傷害による入・通院
 ※保障内容と補償金額はご加入のコースと口数で異なります。

融資

低利で有利な借入申込みができる！
 積立金範囲内は1.2% 保証協会付融資も1.6%



加入例

例) Tコース(5年満期タイプ)を2口加入の場合

- ・保障金額 100万円 (1口 50万円×2口)
- ・月額掛金 10,000円 (1口5,000円×2口)

※コースはお客様のニーズに応じて選べます。
 (全部で5種あり、10年満期コースもあります)

貯蓄

- 5年間の積立額546,700円(保障部門の共済掛金、口振手数料等を除いた残額)
 +受取利息を満期時にお支払い。

保障

●病気による死亡(高度障害)	100万円
●傷害による死亡(高度障害)	一般傷害 200万円 災害事故 300万円
●傷害による入院	1日 1,200円
●傷害による通院	1日 600円
●傷害による後遺障害	等級により保障金額が異なります。

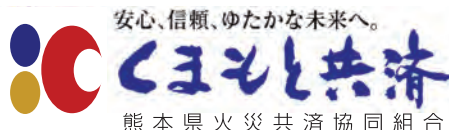
融資

- コース等によって融資限度額が異なります。

※コースにより貯蓄内容、保障内容等異なりますので、最寄の商工会までお気軽にご相談下さい。

お問合せ、お申込は…
 最寄の商工会まで

- 商工貯蓄共済
- ふれんど共済
- 火災共済
- まごころ共済
 (自動車事故費用共済)
- 自動車共済
 その他 各種共済



http://www.kumamoto-kyousai.or.jp

本 部:熊本市中央区安政町3番13号(熊本県商工会館5階) TEL 096-325-3411
 八代営業所:八代市松江城町6番6号(八代商工会館2階) TEL 0965-35-5686
 天草営業所:天草市栄町1番25号(本渡商工会館2階) TEL 0969-24-2516